

サニエルズにリベンジ！ ロックフィールダース最終戦勝利！

ロックフィールダース 3-1 サニエルズ

10/25(土)、前日に引き続き晴天に恵まれ、絶好のスポーツ日和となったこの日、ロックフィールダースの今季最終戦が行われました。対戦相手は(株)サニクリーン甲信越様の軟式野球チーム・サニエルズ。昨年度、チーム結成後の初めての親睦試合の相手でもあり、軟式野球で惜しくも敗れた相手と、一年ぶりの対戦となりました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ロックフィールダースの先攻で試合開始。初回を三者凡退に抑えられたフィールダースは、2回に高橋選手(長野工務部)、本間選手(松本営業)のヒットでチャンスを作るも、後続が打ち取られて得点には至らず。しかし、続く3回表、トップバッター相澤選手(会場設備)が内野安打で出塁すると、すかさず俊足を活かして二塁への盗塁を決め、チャンスを拡大。ここで伊藤選手(松本営業)がレフトへ先制のタイムリーヒット。さらに3番大場選手(松本営業)がセンターオーバーのタイムリー2ベースヒットを放ち、ロックフィールダースが2点を先制する。

フィールダースの先発はエース木藤選手(松本営業)。5つの三振を奪うなど、サニエルズ打線を3回までノーヒットに抑える快投を見せる。しかし、4回の裏、守備の乱れと不運な初ヒットもあり、ノーアウト2塁3塁とピンチを迎えてしまう。このピンチの場面を、セカンド山際選手(新潟営業)の好判断とキャッチャー上原あき穂選手(会場設備)の好ブロックもあり無失点で切り抜け、リードを保って終盤戦へ。

OPick Up Player



◆見事な先制タイムリー！
伊藤選手



◆完投勝利！木藤選手

ろっくくん通信

Vol:14

11/14(金)



OPick Up Player



◆タイムリー2本の活躍！大場選手



◆好走塁でチャンス拡大！相澤選手

好投の木藤選手を援護したいフィールダース打線は、5回の表に伊藤選手の四球と盗塁でチャンスを作り、この日打撃好調の大場選手が二打席連続となるライトへのタイムリーツーベースを放ち貴重な追加点を上げる。

木藤選手は6回に1点を失うものの、7回を投げ切り見事な完投勝利。結果として、3-1という僅差の熱戦を制したロックフィールダース。今シーズンの最終戦を勝利で飾ることができた。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今シーズンは4月に新戦力を加えて活動を開始したロックフィールダース。5月の北和会ソフトボール大会準優勝を含めて、好成績を残すことができた1年となりました。試合での選手たちの頑張りはもちろんのこと、試合運営を支えてくれたマネージャー陣、応援に駆け付けてくださる皆さん、親睦試合の申し込みを快く引き受けて下さった対戦相手の皆様、全ての方々の御協力があったからこそ、今シーズンの活動を全うすることができました。来年度も、皆様に「活力」を与えることができるような試合をしていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い致します！

皆さん、熱い応援ありがとうございました！！

■はじめての紅白戦

2014年度のロックフィールダーズの活動の締めくくりとして、サニエルス戦後にソフトボールの紅白戦を行いました。普段は裏方に徹してくださるベテラン選手の方々や、出番の少ない若手選手達、軟式野球の激闘を終えて少々お疲れ気味の面々に加え、今回も協力してくれた来春入社予定の高校生たちと、メンバーが入り乱れ、和気あいあいとした雰囲気の中での試合となりました。

中でも一際盛り上がったのが、バッター・**上原監督(会場設備)**とピッチャー・**上原あき穂選手**の親娘対決。力が入りすぎたのかデッドボールを与えてしまった**上原あき穂選手**に対して、あくまでヒットを打って出る！とノーカウントにし、最後は豪快な空振り三振に倒れてしまった**上原監督**の勇姿に、応援団も拍手喝采でした。

どちらのチームも7点ずつを取り合い、引き分けという形で幕を閉じた紅白戦。この結果には、急遽チーム分けを行った某氏もほっと胸をなでおろしたとか・・・各自が実力を発揮し、来シーズンに向けて期待が大きくなる有意義な試合になりました。

～球場風景～



★新潟からの新たな助っ人！山際選手



★戦況を見守る高野キャプテン、小出選手(共に長野営業)、上原監督



★存分に持ち味を発揮する選手たち！本間選手、増子選手(新潟営業)、上原選手、高橋選手



ご声援ありがとうございました！

来シーズンも

応援よろしくお願いします！！

